

府内城址補修工事について

先日の大雨の影響により、府内城址の土塀の一部が崩落してしまいました。崩落した箇所はかつて大砲を打てる様に木で出来ており、後に今の姿の白壁と同じ様に仕上げたもので、今回はその部分がダメージを受けました。

現在、復旧に向けた作業が進んでおり、つかえ棒で支えチェーンで引っ張り塀を支えています。しかし復旧作業には難題も多く、構造や材質など資料も乏しいため復旧作業は関係各所が調査や研究を行いながら手探り状態で進めています。

写真では土塀がかなり内側に傾いている様に見えますが、実は外側も同様に傾いていて、逆ハの字の形だと聞いてビックリ。新しい府内城址の姿を楽しみにしつつ復旧作業を見守ってきたいと思っています。



地域活動・実績報告、その他

※市議会議員 牧たかひろの政治活動、地域活動の様態を動画にしてご紹介させていただいております。ぜひ一度ご覧いただけると幸いです。



桃園小学校 校庭整備

地域の皆様、PTA、教育委員会のご協力のもと校庭のデコボコを埋め固めました。利用者の皆様が快適に使用できるようになりました。



薄れた道路停止線、塗り直し

日吉町、高城の市道の道路停止線が経年劣化により見えづらくなっていました。交通安全、事故防止のため塗装修繕を行っていただきました。



空飛ぶクルマ、国内初有人試験飛行

近い将来「空飛ぶクルマ」が物流や生活の足として、安全・便利にどう活用できるのか、課題解決や制度設計など調査していきたいと思っております。



市民意見交換会

市民の皆様と市議会議員を交えた意見交換会が3年ぶりに行われました。議会報告に続き、市民の皆様からの意見をいただき、これからの市政に活かしていきたいと思っております。



原川沿いの桜、街並み保全活動

原川地区の桜並木がかなり茂っており、車の通行に支障をきたすほどになってきました。県議、関係各所の皆様のご協力で剪定整備を行いました。



野球場バックネット&フェンス修繕

桃園公園グラウンドの野球フェンス修繕を行いました。前年度からの案件で今年度予算化していただき実現しました。公園利用者の方が安全に利用できるようになりました。

牧たかひろ
事務所

〒870-0912
大分市原新町1-27-105
HOTLINE.080-1755-5220

大分に元気を
マキおこせ!!



ブログなど各種SNS更新中!
いいね!やフォローをぜひお願いします!

牧たかひろ 検索

公式ホームページ <https://www.takahiro-maki.com/>

Facebook Twitter Instagram Youtube



公式ホームページ



Youtube

フットワークの軽さが私のモットーです

物事を柔軟に考え即実。

それは選挙時だけでなく、議員となった今でも大切にしております。

当選後は自由民主党に参加、頼れる先輩と良き仲間と囲まれて、着々と実力をつけている今日この頃。自民党には長年に渡る様々なノウハウ、物事を進めていく熱量と力があります。初議会では、早くも一般質問に立たせていただき、公約に関連した質問をさせていただきました。新型コロナウイルスの影響によりダメージを受けた経済の立て直し、少子高齢化に歯止めをかけるための不妊治療の負担軽減、大分市の観光資源の深掘りによるアフターコロナの観光PR等、どれも重要な内容と考えております。



市議会議員 牧たかひろ 政治活動ダイジェスト

子育て支援活動

NPO法人「子育て応援レストラン」のHAPPY子育て支援活動が、桃園小学校PTA皆さんのご協力のもと桃園地区で初開催されました。その他にもマイサテゴ夫婦の素敵な歌、ハッピー里ちゃんの読み聞かせ&大分県教育委員会の本との出会いひろばなど、沢山の皆さんの想いが集まり、とても和気藟々なイベントになりました。その他にもヴェルスバ大分の選手による、楽しいスクールで子供たちにも大人気!なんとめじろんも応援に会場まで駆けつけてくれました。ご協力いただいた関係者の皆様、心より感謝いたします。



高校生との意見交換会

豊府小中学校にて、大分市議会と若者たちの意見交換が行われました。学ぶことを目標に勉学に励み、受験を勝ち抜いてきた生徒たち。この意見交換会でも学ぶという姿勢が素晴らしいらしく、こちらも背筋が伸びました。集会の後にクラスに移動し、7人ほどのグループに分かれてのディスカッション。テーマは「まちづくり」、思いもよぬアイデアが出て来て、若者の頭の柔らかさと素直な意見が心に残りました。私自身もとても良い学びをいただき感謝いたします。



環境保全活動「犬のフン対策」

この日はいつもより早起きして「犬のフンの放置禁止」の看板を設置しました。看板を貼っている姿を娘が撮影してくれました。子供の成長していることを実感した時間でもありました。本題に戻ると、最近複数の地域から「犬のフンをそのままにしている人がいる」「自分は始末するけど、放置されたフンを踏んでしまった」などの相談が寄せられています。啓発看板を設置する事で飼い主の皆様を意識していただき、犬のフンの放置が減ってみんなが気持ちよく過ごせる街になると嬉しいです。



地域の清掃活動

6、地域の清掃活動
今朝は、清掃活動でした! 生垣の周りの草を刈り形を整えて、とても綺麗になりました(喜)
沢山の方々と協力し、清々しい朝のひと時。
その後、公園の清掃作業へ。



デジタル・トランスフォーメーション

「DXの推進」について

日時/令和5年8月22日(火)

視察先/東京都千代田区

千代田区は東京23区の中央部に位置し、総理大臣官邸や国会議事堂等、日本の首都機能が集中しており、皇居がある事でも知られています。

人口は令和5年7月現在68,506人と23区の中で最も少なく、昼間人口は約90万人、夜間人口と比較して約13倍という特徴があります。都心へのアクセスも良く通勤通学に便利な立地が魅力的な街です。

今回は千代田区が推進するDX(デジタル・トランスフォーメーション)への取り組みについて視察を行いました。

千代田区DXは、①デジタル技術活用による行政サービス・業務生産性の向上を目的とした「デジタル政策課」と②業務システムの運営と整備、情報セキュリティ対策を行う「情報システム課」からなり、これらふたつの課が連携して運営されています。区民サービスとしてのDXの取り組みとしては、令和5年8月よりオンライン申請等が可能な独自のポータルサイトを運用開始。今後、オンライン申請や予約、決済、相談、情報発信などの様々な機能がまとめられる予定となっています。

まずは子育て関係の手続きよりスタートし、子育て以外の分野も含め順次拡大していくとのことでした。

時間や場所を選ばず行えるオンライン手続きが可能なのは大きなメリットで、子育て中の保護者にとって子育ての空いた時間に出来るのはとても便利です。

市民が求めるニーズをしっかりとリサーチし、そこへ向けサー



ビスを行う姿勢、これこそが行政サービスの基本です。庁内においてのDXの取り組みは、データ管理や活用はもちろん、ワークプレイス変革(働く時間や場所が自由に選べる)を積極的に行なっています。

新型コロナの影響もありWEB会議も頻繁に行われるようになりましたが、それに対応するように従来のオープンスペースから個室にしたり、一人で集中して作業出来るブースを設置する等、柔軟な発想が印象的でした。

そういった場所を確保するため、キャビネットを大幅に削減するなど、場所、情報のスリム化も進んだとのこと、思わぬ副産物もあったようです。

千代田区のDX推進は、人の温もりを残しつつ、区民や職員をサポートしてくれる人にやさしい取り組みに感じました。

大分市でもDX推進は行われていますが、今後千代田区ポータルサイトで予定されているオンラインでの相談や決済など、市民サービスの向上につながる取り組みを市民ニーズをつかみながら検討していきたいと思えます。

しかし、物価の高騰や自然災害への対策等課題は山積しており、少子高齢化、人口減少社会の進行により、住民のニーズや地域の課題は多様化、複雑化しています。

このような中、議会として地域の多様な民意を集結し地域社会のあり方を議論する役割が増々重要となっています。

我々、自由民主党大分市議団も会派一丸となって、諸課題の解決に向けて全力で取り組んでまいります。

- | | | |
|---|---|---|
| <p>1. 統一地方選挙の結果について
①統一地方選挙における無投票当選と投票率について</p> <p>2. 市長の政治姿勢について
①出馬の経緯について
②市政運営の方針と重点的に取り組む施策について
③豊予海峡ルートについて
④祝祭の広場について</p> <p>3. 財政について
①4つの少子化対策に係る事業の実施と財源確保について</p> <p>4. コロナ禍後の経済・景気対策
①地域の実情に応じた効果的な経済・景気対策</p> | <p>5. 防災行政
①災害に強いまちづくりを目指す取組について</p> <p>6. 公共施設の在り方について
①今後の公共施設の在り方について</p> <p>7. 県との連携について
①県との連携の必要性について</p> <p>8. 幼児教育・保育について
①今後の市立認定こども園の設置に対する考え方について</p> <p>9. 環境行政
①今後の取組について</p> | <p>10. 農林水産行政
①1次産業の農業、林業、水産業の今後の振興のための具体的な取組について</p> <p>11. 都市計画行政
①多極ネットワーク型集約都市の形成について
②地域公共交通ネットワークについて</p> <p>12. 教育行政
①ICT活用により見えてきた課題と今後の取組について</p> |
|---|---|---|

発行所/大分市議会自由民主党議員団 大分市荷揚町2番31号 TEL 097-537-5669 発行日/令和5年8月

牧たかひろ 大分市議会定例会 一般質問抜粋

小1の壁について/令和5年第1回定例会

Q

子育て家庭で大きな問題となっている小1の壁。保育園に比べ、小学校の頃は仕事と家事、育児の両立が難しくなるといわれています。保育園では延長保育が可能な施設が多く、少し遅い時間のお迎えが可能な事もありますが、小学校ではお迎え時間まで学童保育で過ごせますが、17時30分頃から閉所することが一般的であり、小学校入学後は、子供を預けられる時間が短くなっています。利用者のニーズに沿ったより良いサービスを提供するべきだと思いますが本市の見解はいかがでしょうか？

A

子どもすこやか部

児童育成クラブは小学校敷地内において地域による運営委員会方式で実施しており、大分市児童育成クラブ補助金交付要綱の中で、17時30分もしくは18時を基本閉所時間としています。全クラブの開所時間を延長することは難しいですが、多様化する保護者の就労状況等も踏まえ、18時30分までの延長時間の徹底を図るほか、他市の状況を調査研究してまいります。

不妊治療と仕事の両立について/令和5年第2回定例会

Q

不妊治療へ保険が適用されることとなり、経済的負担が軽くなったとはいえ、職場での休暇取得は難しいことが多いと考えられる。仕事と治療の両立について、今後どのような取組を考えていますか。

A

福祉保健部

厚生労働省によると、不妊治療を経験した男女の16%が、治療と仕事を両立できずに離職しており、本市としては治療を受けながら、安心して働き続けられる職場環境の整備を企業に求めていくことが重要であると考えています。国作成のマニュアルの配布や市ホームページにも関連情報を掲載し、仕事と治療の両立に関する情報提供等を行ってまいります。



令和5年 第2回大分市議会定例会が開催されました

令和5年第2回大分市議会定例会が足立信也市長就任後、初めての定例会が開会されました。足立市長は市政運営に当たり「ひとが真ん中。」を基本姿勢とし、市民の皆様と真摯に向き合いながら、少子化などの課題の解決のために、世代だけでなく性別も、職種も超えて多様性を認め合い、皆様の一力を一つに結集し「one team OITA」で取り組んでまいりますと、あります。新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行したことにより、社会経済は正常化に向けて歩みはじめたところです。